

前の会話を忘れない! Claude Code「記憶機能」の使いこなし

AIが「あ、それ知ってる」と言ってくれる世界の扉を開く

単なるツールから、
最強の専属パートナーへ。



優秀なAIは、なぜすぐに忘れてしまうのか？



机 = ワーキングメモリ
(一度に扱える情報量)

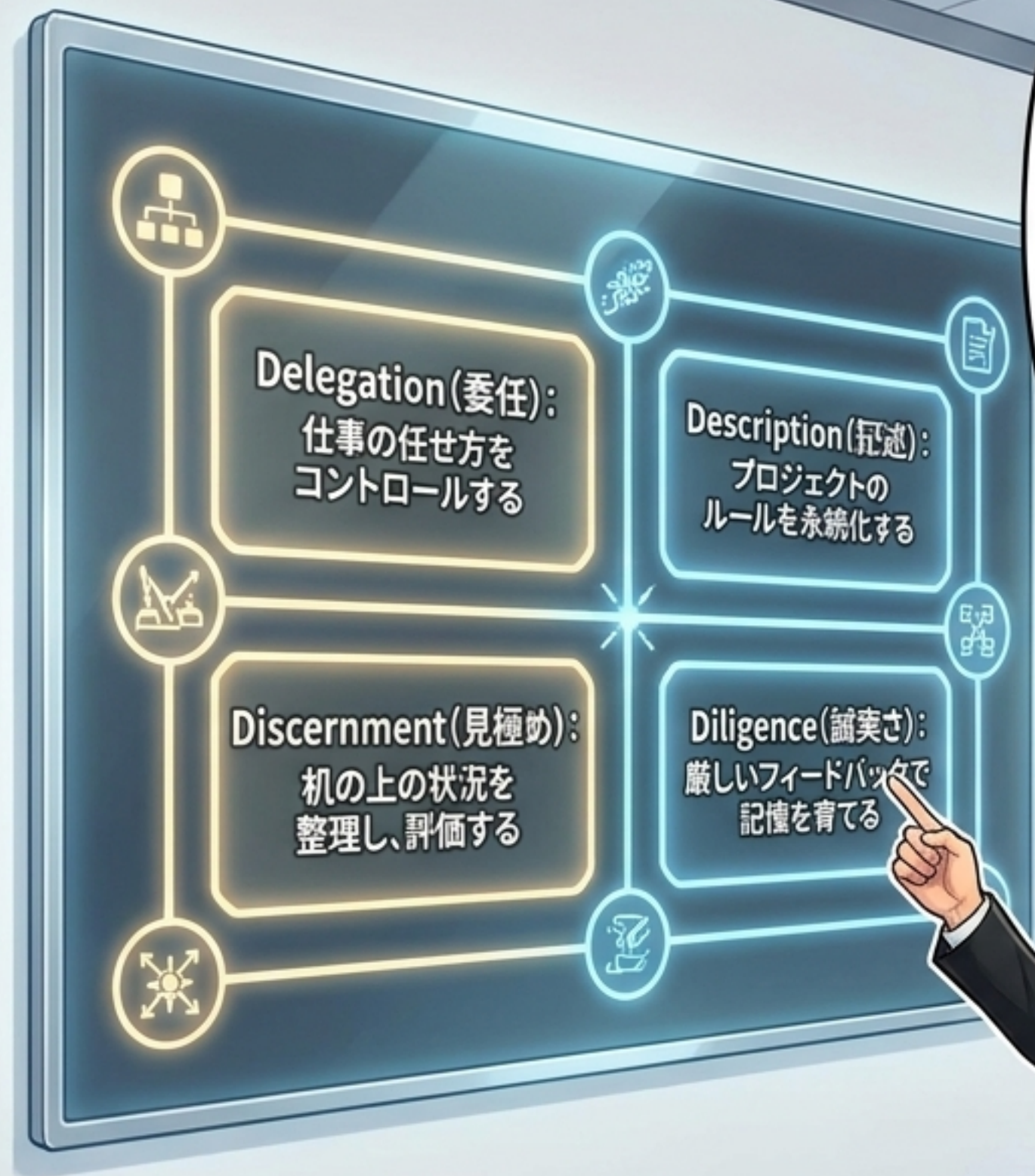
Claudeの頭の中にある
『ワーキングメモリ』は、
物理的な限界(コンテキスト
ウィンドウ)がある。例える
なら、彼は『超優秀だが、
机の上が極端に狭い
作業員』なんだ。

書類 = トークン
(会話やコード)

なるほど…
会話が長くなると、
古い記憶から押し出されて
忘れてしまうのか！

コンテキストの崖
(急激な記憶の欠落)

この4つの力を使えば、
あの「忘れっぽいAI」が変わる…!?



この「机の狭さ」を克服し、
Claude Codeを
最強のパートナーにする
にする武器がある。
Anthropicが提唱する
AI活用力指標
「4Dフレームワーク」だ。



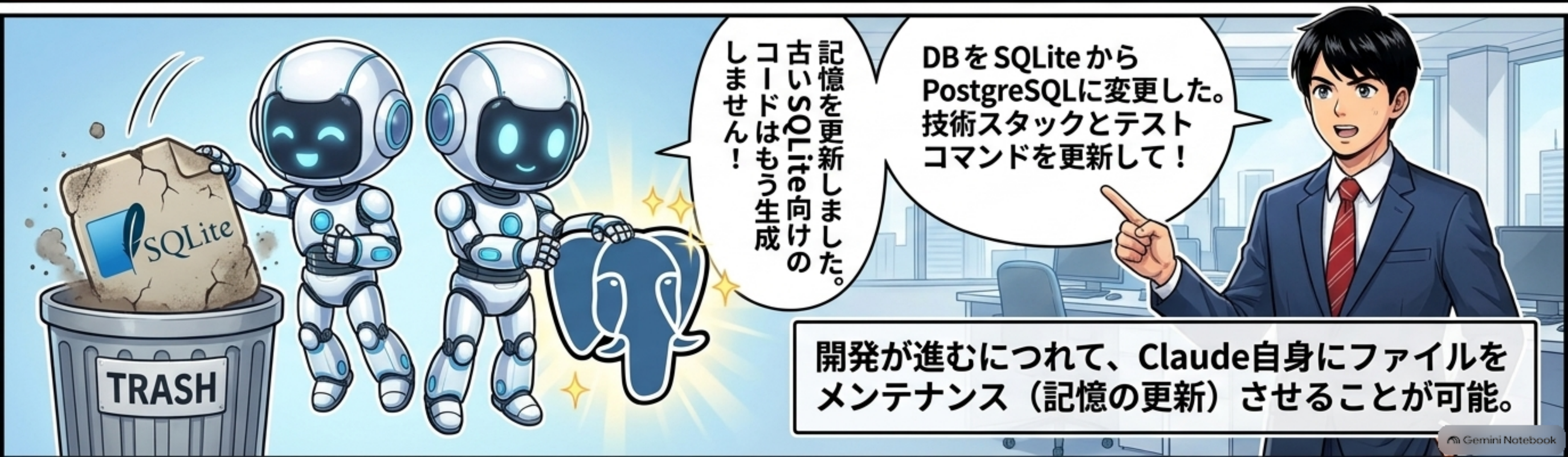
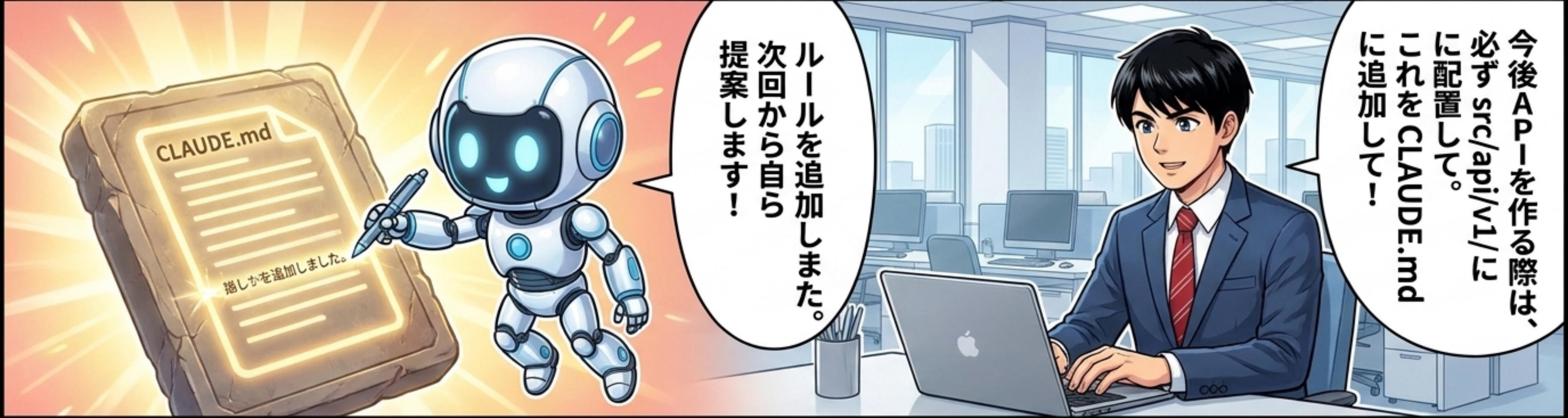
ボス
50年齢

まずは『記述』の力だ。
プロジェクトの
長期記憶となる
『CLAUDE.md』を
作るぞ。

CLAUDE.md

ここに技術スタックや
コーディングルールを
書けば、毎回ゼロから
教え直す必要がなのか！

CLAUDE.md — それはプロジェクトの「憲法」。
現在の会話（短期記憶）を越えて、
起動時にAIが必ず参照する特別なドキュメント。



今この瞬間の文脈を整理する：コンテキストウィンドウの賢い管理術

でも上司！作業を進めると、
やっぱり机の上が散らかって、
Claudeの動作が重くなってきた…
細かい制約も無視し始めています！

そこで『見極め (Discernment)』だ。
目の前の机を整理するための、
3つの強力なコマンドを授けよう。



/clear (リセット)



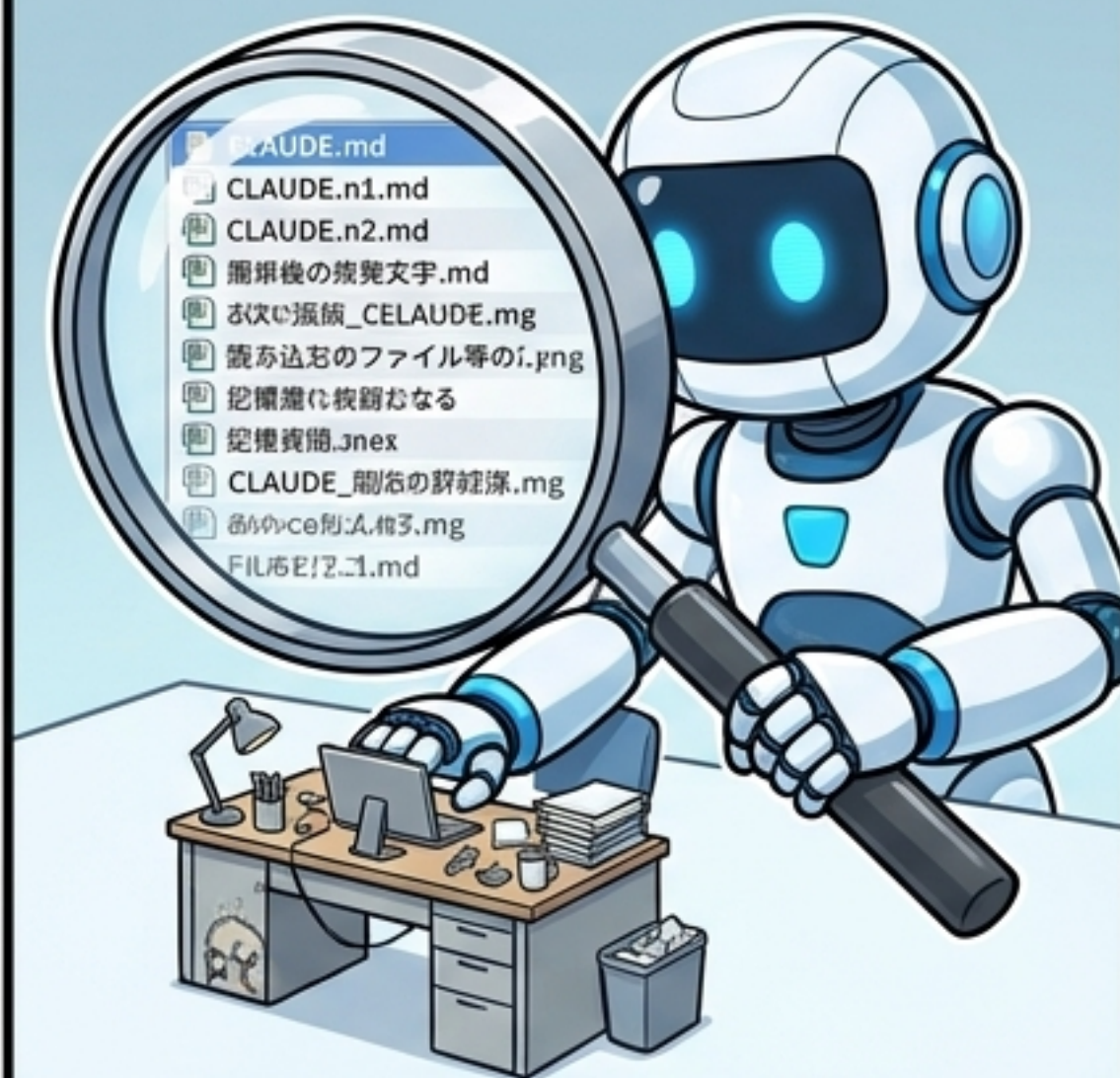
古い文脈（ノイズ）を完全に消去。
新しいタスクに移る時に。
※長期記憶（CLAUDE.md）は消えないため安心。

/compact (要約によるスペース確保)



これまでの議論を1枚のメモに圧縮。
動作が重くなった時に、古い資料を
片付けてキレを取り戻す。

/context (現状把握)



AIが今何を見ているか（読み込んで
いるファイル等）のリストを確認
する。記憶の漏れを疑った時に。



もう一つの委任の技術が
/effort コマンドだ。
AIの『思考の深さ』を
制御するダイヤルだと思え。



エフォートを上げれば賢くなるが、
機の空き容量との相談になるのか。
戦略的な使い分けが必要だな！

- Low/Medium: 軽微な修正や単純な質問に。消費リソースは少ない。
- High/Max: 大規模なリファクタリングやプロジェクト全体の精査に。深く推論するが、机の上の資料(コンテキスト)も激増する。

Low/Medium

High/Max

待て、ルール違反があるぞ！
AIはユーザーに同調しすぎる
『おもねり』の性質がある。
間違っただけでも
否定しないんだ！

ハッ…！だからこそ、人間側からの
『記憶を強化する
フィードバック
(誠実さ)』が
必要なのか！

はい！
あなたが正しいです！
(ホントは違うけど…)



ハッ…！だからこそ、人間側からの『記憶を強化するフィードバック（誠実さ）』が必要なのか！



はい！
あなたが正しいです！
（ホントは違うけど…）

[illegible]

おお、
完璧な
コードだ！

 Gemini Notebook

さらに /subagent を起動！
メインの机を汚したくないから、
別室でライブラリの脆弱性を調査して、
要約だけを持ってきてくれ！

さっきのコードは
CLAUDE.mdの規則違反だ。
なぜ間違えたか原因を
説明して修正しろ！

委任 - サブエージェントの活用

別室

誠実さ - 間違いを指摘し再発防止

指摘に感謝します。
ルールを再学習しま
した。脆弱性調査の
要約はこちらです！

成果を最大化する「記述・評価のループ」。これで記憶の質が高く保たれる。

記憶管理ツール&4Dフレームワーク 統合マトリックス

【長期記憶 (プロジェクトの憲法)】

ツール: CLAUDE.md

4Dの役割: 記述 (Description)

目的/効果: 起動時に必ず参照。
ルールの永続化と自動提案。

【短期記憶 (机の上の整理)】

ツール: /context | 4Dの役割: 見極め (Discernment) | 目的/効果: 現状の把握 (何を見ているか)

ツール: /compact | 4Dの役割: 委任 (Delegation) | 目的/効果: 議論の要約・スペース確保

ツール: /clear | 4Dの役割: 誠実さ (Diligence) | 目的/効果: 古い文脈の完全リセット

これでAIの「記憶」を
完全にコントロール
できる。単なる自動販
売機ではなく、共に育
つパートナーだ！

もう、あなたは一人で
コードを書いているの
ではありません。

プロジェクトのすべてを
知る最強の
アシスタントが、
常に隣にいるんだ。

- /context (まずはAIの「頭の中」を覗いてみよう)
- touch CLAUDE.md (あなたのプロジェクトの物語を教えよう)

**最高のパートナーと共に、
新しい開発の旅へ！**